様式３(2015.06改)

作成日　平成　31　年4月9日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100028
事業所名	グループホーム　しもかた

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板や自治会長から情報を得ている。管理者は町内の会合に参加し輪番で組長を引き受け、清掃や資源の分別当番、防災訓練、夏祭りの準備などに参加して地域とのつながりを深めている。現在使用していない車椅子を自治会に貸し出し、地域の必要とする場や人に役立てている。併設のデイサービスと合同でボランティアを招き大正琴や踊り、歌やゲームなどで楽しみ、高齢者の憩いの場となるような取り組みを行っているが、地域との日常的な交流を課題としている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	入居者家族、自治会長、サンクリニック相談員の参加を得て3か月に1回、併設のデイサービスと合同で開催をしている。運営状況や活動内容、職員状況などの報告を行い、参加者からの意見や提案等はその場で話し合ったり、記録して会議などで協議しサービスの向上に活かしている。また、歯科医師を招き口腔ケアなどテーマを決めて勉強会を実施している。会議録は、家族全員に郵送している。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	行政担当窓口には介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝え、情報交換をしながら協力関係を築くように努めている。市主催の研修会には、機会があれば参加を希望している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、連絡ノートに記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは面会時や運営推進会議、ケアプランの説明時に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。「しもかた通信」を毎月発行し、入居者一人ひとりの日ごろの様子や行事の写真などを掲載して家族に安心を届けている。職員は、日ごろから意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	×	×	×	×	×	×	－	×	